



豊かな文化土



芭語録のあなさん

館にはいろいろお世話になりました。今回図書館が閉館になるということでも、「ほのくの開流書会も水合」としないといけないのが残念です。

その他にも市民はいろいろな要望を持っています。そんな声に耳を傾けなければ図書館をつくっていかないですね。

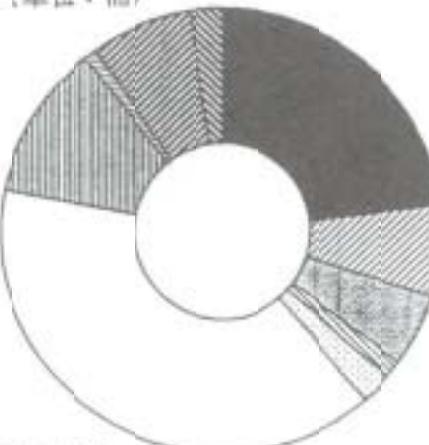
ともかく、今後の文化施設に重点を置いた市政への足がかりという意味で、新しい図書館には注目していきたいと思います。

图书馆利用状况

開館日数 276日
 登録者数(移動図書館含む)
 2,683人
 館内利用者数
 24,563人
 館内貸し出し冊数
 70,434冊
 移動図書館貸し出し冊数
 31,649冊
 (平成4年度)

児童図書蔵書構成（単位：冊）

- 絵本 2,663
 - 歴史 766
 - 社会科学 595
 - 産業 168
 - 技術 287
 - 文学 4,651
 - 自然科学 1,307
 - 言語 106
 - 芸術 898
 - 哲学、総記 300



いいの」と思い事
今、南田市には一人しか司書の人
がいないそうですが、もつと司書や
専門職の数を増やしてほしいです。
そうすればお客様との相談に対し
よりよいアドバイスができるし思
ますよ。近く自身 留学、地元で図
書館司書として働きたいのですが、
なかなか就職の口がないらしくて…
…。新しい図書館ができ、司書のポ
ストが空いていたならぜひそこで働
きたいですね。

いいの」と思い事
今、南田市には一人しか司書の人
がいないそうですが、もつと司書や
専門職の数を増やしてほしいです。
そうすればお客様との相談に対し
よりよいアドバイスができるし思
ますよ。近く自身 留学、地元で図
書館司書として働きたいのですが、
なかなか就職の口がないらしくて…
…。新しい図書館ができ、司書のポ
ストが空いていたならぜひそこで働
きたいですね。

壊をめざして

～人と本とのふれあいを～

市立図書館は、市役所別館(昭和36年建設・軽量鉄骨2階建)1階へ昭和54年に開設され、現在にいたるまで多くの人々に愛され、利用されてきました。移動図書館、読書会、酉賀会や映写会などでたくさんの夢を育んでくれました。また、長年お世話になっていた図書館も老朽化には勝てず、耐久検査の結果これまでそのまま使用していくのは危険な状態になってしまい、3月末に閉館となりました。当面は、7月上旬から後免町商店街にある旧四国銀行南国支店に事務所を移して、新たにスタートします。

そんな状況の中、今までお世話になった図書館への思い出、感謝の気持ち、また、新しい図書館への期待をいろんな人たちが持ち寄ってくれました。

南国市立図書館の歩み

昭和 54 年	図書館オープン 連合婦人会などからの要望により、市政施行20周年記念事業の一として市庁舎別館を改装してオープン。県内9市の中で8番目の図書館となる。
55	第13回県図書館大会開催 社会福祉センターにて
56	白木谷、奈路への 巡回図書開始
57	入交文庫開設
58	土曜開館開始
61	お話し教室スタート 5人のボランティアにより 月2回
62	移動図書館スタート 8コース・58会場を 月2回巡回 「子どもの本読書会」始まる
63	移動図書館月1回巡回に 15コース・73会場に増える
平成元	お話し教室毎週開催に ボランティアが12人になり 毎週土曜日に

A black and white portrait of Seiko Nishikawa, a woman with dark hair, wearing a light-colored blouse, smiling warmly at the camera.

西川和子さん
(下末松)

私は今、自宅の「一室を開放して『ひかり文庫』を開いています。

文庫を始めるところに市立図書館に相談したら、

早く本を貸してくれました。他の図書館でなかなか本を貸してもらえなかつたという話を聞いたことがあったので、すぐく

助かりました。図書館の出入口としで子供たちや近所の人が気軽に遊びに寄れる場所を作りたかつたんです。

昭和六十一年には、図書館やひかり文庫、くすのき文庫を会場に、本好きの五人が集まって、ボランティニアでお話し教室を始めました。図書館を飾り付けてビカビカの会場にしようとか、ポスターを作ろうとかみんな大盛り気で、とよ。子供たちと一緒にたくさん集まつてくれました。その

後ボランティアのメンバーも入れ替わりましたが、楽しかったですね。せっかく同じ趣味を持った者が集まつたのにそれっきりになるのはもったいないということで、おしゃべりをするために今でも定期的に集まっています。

一般圖書藏書構成（單位：冊）

- 総記 820
 - 歴史 2, 897
 - 社会科学 3, 451
 - 産業 650
 - 技術 1, 174
 - 文学 10, 520
 - 自然科学 1, 654
 - 言語 438
 - 芸術 1, 146
 - 哲学 1, 157
 - その他 移動図書館用

毎月、毎月、いそがしいのにあり
がとうございます。冬はとくに寒い
のに、寒い中、どうもありがとうございます。
さいました。おかげで、いつも、図
書室の本以外のおもしろい、楽しい、
こわい本が読めます。ほんとうに
ありがとうございます。これから、おもしろ
い本を貸して下さい。

うござります。寒いときにもおもしろい本をたくさん持つて来てください。
ありがとうございました。じきどき返せない本がありましたからもうしわけありませんでした。これからも楽しい本、すうっと持つて来て下さい。

お世話になります。またいっぱい本を借りたいです。

めざす人に近づきたい
田) これから市民のみなさんとふれ合
うことの多い、図書館司書の武市佐和
子さん。市民のみなさんとの交流の中
でうれしかったこと、楽しかったこと、
ときには困ったこともあるようです。



武而佐和子さん

〔四二〕

郷土文学を育てる

昭和五十四年、南国市にも待望の図書館ができ、文化活動が一つ前進しました。それを機会に、先人が進んできた文学を受け継ぎ郷土文学を育もうと、志を同じくする十人が集まり同人誌「なんと」がスタートしました。

小説、エッセイ、郷土史などを主体に、年二回同人誌を発行。長宗我部正親を支えた岡豈の名も無い農民や後免町商店街で立ち話をする人々などをモチーフに、土のにおいのある、地に足のついた作品を発表してきました。

現在、同人は十九人に増え老医者さん、警察官、書道家、主婦などいろいろな職種の三十歳から八十歳までの方

岩沼の母なる川 阿武隈川

阿武隈川の源流は、福島県と栃木県の県境にある那須岳にあります。川はここから福島県の中通りを北上。宮城県に入り大河となり幾重にも大きく蛇行し太平洋に注ぎます。最後に通るのが岩沼市です。長さ139kmは全国で6番目の長い川となります。

太古の昔から、川は土砂を運んでは堆積し、肥沃な仙台平野を形成しました。今ではそこに水を引き田んぼをつくり、ささにしきやひとめぼれなどおいしい米を作っています。まさしく岩沼の母なる川と言えるでしょう。

江戸時代には、便利な交通路として舟運も発達しました。主に江戸に送る福島領や米沢領、仙台領の年貢米などを運んでいたのです。また、若沼市の玉崎に殿様やお姫様の舟遊びの乗船場があり、そのときは一般の舟はもちろんのこと、年貢米の運搬舟までも航行は禁じられたとのことでした。

阿武隈川では一年中釣りが楽しめ、週末には多くの釣人の姿が見られます。特にガラガケ釣りは冬の風物詩となっています。ガラガケ釣りとは、えさを使わず、おもりと鋭い針がいっしょになっているガラガケという仕掛けで魚を引っ掛けて釣る独特な

方法です。

ほど、目当ての本を手渡すときにうれしさを感じます。

小学生のときに出会った、親切な司書の人を目標に今まできましたが、なかなか思うようにできなくて、いまだに、利用してくれるみなさんへの対応が悪く反省することもあります。

これから、今までで苦てなかつた図書館を中心とした、いろいろな取り組み、イベント、行事などができるらしいなと考へています。

今まで、寒い中も暖い中も、私た
ちのために来てくださって、ありが
とうございました。冬の寒い中、北
風が吹いているのに本の整とんをし
てくださいって苦労したと思います。
いつもおもしろい本を貸して、くれて、
とてもうれしいです。私たちが六年
生になつても、貸してくれるのを楽
しみにしています。

けつこう好きです。それはいろいろあるからです。マンガや小説、かみしばしまもあるからです。私も本は大好きです。本を貸してくれてありがとうございます。

いろいろなたくさん
本を貸してもらい、ありがとうございました。
がとうござります。今まで、いろいろ
だつた本がすく好きになりました。
これも移動図書館のおかけです。
これからもどんどん本を読んでいきたい
です。私たちが六年生になつたら
その時はまた、ろしくお願ひします。

(このお便りは、平成六年二月に
図書館にいただいたものです。あ
りがとうございました。)

移転前の移動図書館よりひつた
路小学校のお友だちから一言
いじょうぬ書きはとても楽し
ました

(川井ゆみ
六年)

私は小さいときから図書館を利用していました。そこには人が親切に本を探してくれたり、世話をしてくれました。そのうちに仲良くなり、話ををするようになつたのですが、そのころから漠然と「こういう仕事がしたいな」と考え始めました。

南国市立図書館で働き始めて十一年目になりましたが、この職に就けたことはたいへんラッキーなことだったと思います。忙しいですが楽しいことをたくさんあります。

図書館を利用してくれるお客様は顔なじみが多く、話も弾みました。子供たちによく来てくれます。そこは、学校帰りに寄って、学校のことなんかを話



移転前の移動図書館となつた本
路小学校のお反だちから一言



移動図書ではじろじろ本ばかりるので楽しめにしています。(元・長曾根郡船主)



で行ってもらつた」ともあらんですよ。
近所のお姉さんという感覺だったんで
しょうね。でも「小学三、四年になる
とあがむことなくなります。いつも来て
いた子供たちが、ぱたり来なくなる
のはやっぱりさびしいものです。
司書の仕事というのは、利用してく
れるお客さんと本とを取り扱つ仕事。
南国市立図書館に日当ての本がなく
ても、他の図書館から借りれるシステ
ムになっていますので、遠慮せずに言
つてください。

以前、戦前の資料がほしいという方
がいて、いろいろ手をつくして調べ、
所在はつきとめたのですが、結局見せ
ても、うっとうがでなかつたんですね。
求めている資料が手に入らなかつたら
すまないなあという気持ちになります。
來てくれた方の記憶を頼りに、「へんし
な手がかりを探して、本をつきとめる

めざす人に近づきたい